

第10回 新城市若者政策ワーキング

ニュースレター No.8

開催日時：2014/11/6

場所：新城消防本部 1階 会議室

参加者：14名

—第1部—

ワーキングで検討した条例のネーミングを 11/5 市民自治会議に提案し意見をいただきました。

「若者革命条例」

若者らしい表現だが、まちづくりとは積み上げなので、先人が築いてきたものを否定するようで厳しいのでは。

「若者によるみんなのための条例」

この条例は若者のための条例という意味合いが強い。条文の意味と合わせたい。

「若いもんの意見かね、ほいじゃあちよつと やってみりん条例」

非常に面白い表現だが、少し長いのではないか。

「若者条例」

シンプルで分かりやすいが、これだけでは意味が広すぎるのではないか。

協議の結果・・・

「若者条例」に決定！ 

プラスワン（条例の前文によりこの条例に対する若者の想いを描く）

若者政策ワーキングからの提案事項

①. 若者の定義 「高校生から」⇒「**中学生** から」

新城では中学生議会も開催しており、幅広い若者の意見を市政に反映させたいため。

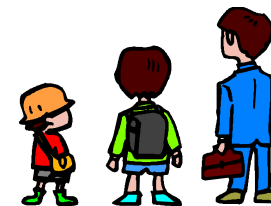
②. 若者議会の委員任期 「2年」⇒「**1年**」

1年にすることで委員募集の敷居を低くするため。

③. 若者議会の委員報酬 「7,500円」⇒「**3,000円**」

若者は報酬のために応募するのではない。
地域協議会の委員も同額なため。

若者条例・若者議会条例
12月議会に上程します。
乞うご期待！





統括大臣
(竹下修平)

「ワーキング全体を束ね、統括的に管理・推進していく。総合的な指揮をとる」

若者政策ワーキング 大臣 所信表明



今後若者政策ワーキングで推進していく事業を分科会方式でわけ、大臣を命名し所信表明演説を行いました。

若者政策新聞



若者議会大臣
(清水香保里)

「若者議会の詳細の仕組みを練り上げ、来年度からスタートできるように本格的な周知徹底に努める」



若者総合政策大臣
(小川由裕)

「来年度の若者政策の方向性を示した若者総合政策について今年度中にまとめあげる」

号外だよ!



成人式大臣
(鈴木翔太)

「私たちの活動に関心を持ってもらえるように、新成人が集う成人式に出し物を行う」



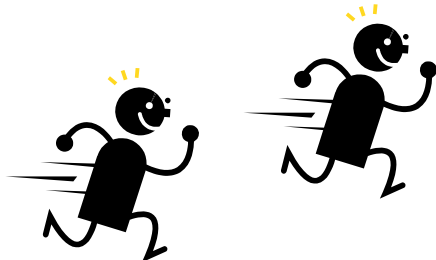
キックオフ
シンポジウム大臣
(杉木里帆)

「若者政策のスタートダッシュを切るためシンポジウムを開催し、多くの若者に興味関心を持たせるきっかけの場としたい」



連携大臣
(坂部由芽)

「facebookなどの情報発信ツールを活用して、各大臣の案件を共有し発信する」



今後各大臣を中心にチームを組み、分科会方式で事業を推進していきます。次回第11回若者政策ワーキングで進捗状況を報告します。